

NEWS LETTER
会報

紙リサイクルにもっとたくさんの方が参加する土台づくり。



Topics

- 令和6年度 事業計画及び収支予算
- 全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト 2023 審査結果・表彰式



公益財団法人 古紙再生促進センター



目次

P 2 理事会報告

令和6年度 事業計画および収支予算

P 8 活動報告 本部

全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2023
審査結果・表彰式

P 21 センター日誌

センター日誌（1月～3月分）
九州地区委員会事務局長 川口 一敏 氏 紹介



令和6年度 事業計画

我が国の紙リサイクルが大転換期の渦中にある中、当センターは2050年のカーボンニュートラルの達成や循環経済の実現に向けて、紙リサイクルの環境・経済・社会側面の統合的向上や全体最適を念頭に置いた事業展開を一層心掛けていくことが求められます。創立半世紀の節目を迎え、様々なステークホルダーの御意見を踏まえた一連の中長期的な課題の抽出を通じて明らかにしたテーマについて、具体的な対応に繋げていく新たな起点の年とするべく、循環型社会形成に関する連携・協働のつなぎ手として資源循環の促進に向けて努力してまいります。

事業計画策定の基本スタンス

- 紙リサイクルを取り巻く諸課題に対して、多様なステークホルダーとの連携や、パートナーシップづくりを通じた対策を講じてまいります。
- 4大事業 ①古紙品質安定対策 ②広報 ③調査研究 ④紙の資源リサイクル安定化対策を軸に、将来の紙リサイクルの構造変化を念頭に置いた事業運営の在り方を追求します。
- 自治体の可燃ごみ削減を通じた脱炭素化の流れの中で、現在ゴミ化、焼却されている古紙をいかに掘り起こし、用途を確保すべきなのか、その実態を詳らかにしてまいります。
- 増加する「雑がみ」、品質低下する「雑誌」の問題について、地区別の将来シミュレーションをベースにした問題提起を行ってまいります。
- 紙リサイクルにおける、GX（グリーントランスフォーメーション）、DX（デジタルトランスフォーメーション）について、今後の事業化を念頭に置いたテーマ設定に向け、基礎調査に取り組みます。
- 創立50周年記念事業であるシンポジウムや中長期的課題の公表などを通じてステークホルダーの皆様と将来像を共有し、今後の対応を考える風土、機会づくりを心掛けます。

1. 古紙品質安定対策事業

古紙品質の維持向上を図るため古紙品質調査及び情報共有を継続し、「個別品質対策」では必要に応じ、関連団体との連携を図ります。

(1) 古紙品質調査事業

全国の製紙メーカーの協力の下、古紙開梱組成調査を実施します。

(2) 古紙品質情報ネットワークの運用

全国展開した古紙品質情報ネットワークを通じ、製紙工場での品質トラブル情報を他社工場、古紙問屋へ伝達、情報共有を図ります。

(3) 個別古紙品質対策

4大禁忌品である「昇華転写紙」、「感熱性発泡紙」、「ロウ引き段ボール」及び「臭いのついた紙」の混入防止等、禁忌品対策を実施します。また、一般住民への啓発など必要に応じ、地方自治体を含め関係団体との連携を図ります。

2. 広報事業

地方自治体職員や未来の紙リサイクル促進を見据えた小中学生を対象に啓発や情報発信に努め、対面型・オンライン型のハイブリッド事業により、従来カバーできなかった地域での事業拡大を進めます。

また、『全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト』については、継続して応募点数の増加等、さらなる内容の充実を図ります。

なお、当センター創立50周年を迎え、記念誌を作成し、記念イベントを開催いたします。

(1) 紙リサイクル啓発事業

1) 紙リサイクル研修会

地方自治体と連携し、集団回収実施団体代表者や事業者等を対象に紙リサイクルに関する研修会を対面型及びオンライン型にて実施します。

また、全国自治体の新人廃棄物担当者を対象にオンラインでの研修会を昨年度に引き続き実施します。

2) 紙リサイクル出前授業

小学校を中心に、対面型及びオンライン型での出前授業を積極的に拡大します。また、講師の確保など授業提供体制の拡充を図ります。

3) 地域広報活動

各地域にて開催される紙リサイクルイベントへの参加等、紙リサイクル啓発のための広報活動を実施します。

4) 紙リサイクルセミナー

毎年開催の紙リサイクルセミナーに替わり、当センター創立 50 周年イベントとして、記念シンポジウムを 10 月 16 日（水）に開催する予定です。録画配信等も通じて、広くステークホルダーに周知します。

5) 啓発資料等の配布

紙リサイクル啓発のためのリーフレット等を提供するとともに、会報を発行し業界関係者・自治体等に配布します。また、隔年発行の古紙ハンドブックの準備を行います。

6) 紙リサイクルコンテスト

16 回目となる「全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト 2024」を通じ、作文・ポスターの優秀作品選定・表彰、応募点数の増加等、内容の充実に努めます。

7) 未利用古紙掘り起こし・品質確保等の啓発 他

SDGsと紙リサイクルやセンター事業との関わりについて周知活動を継続します。また、地方自治体からの要望対応等、自治体との関係強化を継続します。

(2) 紙リサイクル普及事業

1) 顕彰制度

紙リサイクル推進に貢献されてきた集団回収実施団体に対する顕彰を継続します。

2) グリーンマーク

古紙利用製品の認識向上及び利用拡大を図るため、グリーンマークの普及に努めます。

3. 調査研究事業

国内では古紙発生構造の変化や、各地方自治体のリサイクル変化等につき調査を行い、海外では製紙・古紙業界関係者との交流や調査事業の在り方を検討します。

(1) 国内資源化調査

1) 雑誌・雑がみ・オフィス古紙調査

雑誌及び雑がみの流通実態の把握に努め、将来的な対応に向けたシナリオづくりを目指します。また、一般消費者を対象にしたオンラインでのリサイクル意識調査を実施します。

2) 地方自治体古紙関連施策調査

全市区町村（約 1,700）に対し、古紙回収量や紙リサイクル施策の変化等について調査を実施します。

3) 新技術に対応した紙リサイクル促進に関する調査研究

リサイクル性の観点で、環境対応の紙・プラ複合素材を注視していきます。また、マテリアルリサイクルを念頭に置いたパッケージのあり方についての議論や情報提供を開始します。

4) 未利用古紙の回収ネットワーク構築

未利用古紙の実状や回収の課題を把握します。

5) 外部組織とのパートナーシップ

紙製容器、牛乳容器関連協議会への情報提供を行うとともに、中長期課題対応に向けて、新たな観点からの紙リサイクルに関わるステークホルダーや組織、研究機関とのパートナーシップづくりに着手します。

(2) 海外市場調査

国際資源循環の変化に対応し、海外の製紙・古紙業界関係者との古紙をキーワードとしたオンライン交流を検討・実施します。

(3) 統計調査

国内外における古紙需給統計等を収集し取りまとめを行い公表します。

4. 紙の資源リサイクル安定化対策事業

少子高齢化に伴う人口構造変化、都市集中・地方過疎化、デジタル化が進み、世界的にも循環経済化が進む中、国内外の中長期的な課題に向けて活動します。

(1) 古紙余剰対策事業

1) 紙リサイクル維持対策（備蓄事業）

紙リサイクルシステム維持のため、余剰が生じた場合の対策を講じます。

(2) 紙の資源リサイクル安定化施策事業

1) 海外調査研究

持続的な紙リサイクルに向けて、海外の古紙カーボンクレジット化や古紙自動選別機等に関する情報収集及び世界の段ボール梱包製品の移出・移入調査に向けた基礎調査を開始します。

2) リサイクル方法の調査研究

古紙の製紙原料以外の用途に関する調査を実施します。

3) 紙リサイクルの維持

中長期的な課題の抽出を通じて明らかにしたテーマについて、具体的な対応案の策定を行うとともに、紙リサイクルにおけるDX・GX推進モデルづくりを検討します。

5. その他の事業（地区委員会活動事業）

全国8地域の委員会において、各地域の独自性を考慮した研修会等の事業を実施します。

6. 公益目的事業以外のセンター運営活動

業務委員会、国際委員会、家庭紙委員会、各地区委員会においては、紙リサイクルシステム維持等に向けて、定期的な紙リサイクルに関する意見交換を通じて、円滑なセンター運営を心がけ、一層の情報発信に努めます。

収支予算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,000	1,000	0
基本財産受取利息	1,000	1,000	0
特定資産運用益	2,090,000	1,048,000	1,042,000
運用財産受取利息	2,090,000	1,048,000	1,042,000
受取会費	211,900,000	227,900,000	△ 16,000,000
賛助会員受取会費	211,900,000	227,900,000	△ 16,000,000
事業収益	1,000,000	1,000,000	0
紙の資源リサイクル安定化対策事業収入	1,000,000	1,000,000	0
受取寄付金	850,000	750,000	100,000
受取寄付金	850,000	750,000	100,000
雑収益	300,000	300,000	0
雑収入	300,000	300,000	0
経常収益計	216,141,000	230,999,000	△ 14,858,000
(2) 経常費用			
事業費	199,008,000	214,597,000	△ 15,589,000
役員報酬	20,727,000	20,703,000	24,000
給料手当	43,587,000	47,771,000	△ 4,184,000
福利厚生費	9,857,000	9,927,000	△ 70,000
役員賞与引当金繰入額	2,714,000	2,714,000	0
賞与引当金繰入額	3,469,000	3,836,000	△ 367,000
役員退職慰労引当金繰入額	2,396,000	2,396,000	0
退職給付費用	3,466,000	1,636,000	1,830,000
古紙購入代金	1,000,000	1,000,000	0
会場費	5,966,000	3,742,000	2,224,000
資料作成費	6,330,000	1,391,000	4,939,000
啓発活動費	3,550,000	3,570,000	△ 20,000
広告料	0	0	0
システム費	3,602,000	3,364,000	238,000
委託費	28,154,000	42,095,000	△ 13,941,000
会議費	90,000	122,000	△ 32,000
旅費交通費	10,817,000	9,096,000	1,721,000
通信運搬費	4,251,000	4,520,000	△ 269,000
減価償却費	740,000	1,285,000	△ 545,000
消耗品費	3,088,000	2,639,000	449,000
印刷製本費	5,305,000	14,746,000	△ 9,441,000
新聞図書費	3,241,000	2,467,000	774,000
水道光熱費	1,232,000	1,103,000	129,000
賃借料	25,454,000	25,910,000	△ 456,000
諸会費	1,449,000	454,000	995,000
諸謝金	680,000	270,000	410,000
租税公課	4,000	6,000	△ 2,000
支払手数料	19,000	24,000	△ 5,000
雑費	30,000	20,000	10,000
地区事業費	7,790,000	7,790,000	0

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
管 理 費	25,990,000	24,757,000	1,233,000
役員報酬	1,802,000	1,800,000	2,000
給料手当	3,010,000	3,872,000	△ 862,000
福利厚生費	887,000	1,007,000	△ 120,000
役員賞与引当金繰入額	236,000	236,000	0
賞与引当金繰入額	426,000	551,000	△ 125,000
役員退職慰労引当金繰入額	208,000	208,000	0
退職給付費用	79,000	229,000	△ 150,000
会場費	0	0	0
広告料	180,000	180,000	0
システム費	242,000	256,000	△ 14,000
委託費	390,000	388,000	2,000
会議費	9,637,000	5,390,000	4,247,000
旅費交通費	145,000	544,000	△ 399,000
通信運搬費	134,000	173,000	△ 39,000
減価償却費	63,000	71,000	△ 8,000
消耗品費	151,000	159,000	△ 8,000
印刷製本費	11,000	11,000	0
新聞図書費	23,000	22,000	1,000
水道光熱費	104,000	107,000	△ 3,000
賃借料	2,129,000	2,480,000	△ 351,000
諸会費	93,000	1,283,000	△ 1,190,000
諸謝金	5,086,000	4,956,000	130,000
租税公課	63,000	43,000	20,000
支払手数料	428,000	428,000	0
雑費	463,000	363,000	100,000
経 常 費 用 計	224,998,000	239,354,000	△ 14,356,000
当期経常増減額	△ 8,857,000	△ 8,355,000	△ 502,000

2. 経常外増減の部

(1) 経常外収益

経常外収益計	0	0	0
--------	---	---	---

(2) 経常外費用

経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 8,857,000	△ 8,355,000	△ 502,000
一般正味財産期首残高	2,438,184,000	2,450,886,000	△ 12,702,000
一般正味財産期末残高	2,429,327,000	2,442,531,000	△ 13,204,000

II 指定正味財産増減の部

当期指定正味財産増減額			0
指定正味財産期首残高			0
指定正味財産期末残高			0

III 正味財産期末残高	2,429,327,000	2,442,531,000	△ 13,204,000
---------------------	----------------------	----------------------	---------------------



全国小中学生 “紙リサイクル”コンテスト 2023 表彰式

「全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト」は、全国の小中学生から紙リサイクルに関する活動やアイデアをテーマとした作文・ポスターを募集し、優秀な作品の作成者を表彰するもので、平成21年度から実施し、今回で15回目の開催となりました。全国各地の小中学生から多数の応募をいただき、応募点数はほぼ昨年と同数の3,261点（応募校：142校）となりました。都内ホテルで表彰式を開催しましたのでご紹介します。



全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト 2023 表彰式 全体記念写真

表彰式は文部科学大臣賞・金賞・特別金賞受賞者をお招きし、3月2日（土）にホテルメトロポリタンエドモントにて開催し、表彰状・副賞・記念楯を贈呈しました。各受賞者から（作文の方には）朗読、作品制作の意図、受賞を知った時の喜び等を述べていただきました。受賞者が作品に込めた思いや本コンテストを通じて得た学びについて、受賞者コメントの一部を紹介します。



長谷川理事長 開会の挨拶



賞状授与の様子

受賞者コメントの紹介

- ・自分の小さな提案で市という大きな組織が動き、リサイクルの環が広がっていくのを感じました。自分のやったことは日本の紙リサイクル全体からすればとても小さなことですが、この動きがきっかけとなり、紙リサイクル優等生である日本がもっと良い方向に進んでくれると嬉しいです。
- ・リサイクルをして嬉しいと思った瞬間や良かったと感じる瞬間がいつかな、と考えたとき、自分がリサイクルしたものが新しいものに生まれ変わって、手元に戻ってきた時ではないかと考え、その思いをポスターで表現しました。
- ・自分が普段の生活から心がけている分別やリサイクルについての考えを作品にし、評価してもらえたことがうれしいです。これからも社会の一員として持続可能な社会作りに貢献していきたいです。
- ・古紙は何度でも生まれ変わり、別の場所で新しく活躍することができることを表現したくて、使い終わった新聞紙を貼り付けるなどの工夫をしてポスターを描きました。



受賞者コメントの様子

表彰式では、審査委員長を務めて頂いていた全国小中学校環境教育研究会の關口会長から「紙リサイクルそのものだけでなく、普段の学習や家族との協力、地域の連携、未来のシステムへの思いなどメッセージのある作品が多く、若い皆さんの希望がひしひしと伝わってくる作品でした。一緒に環境問題を克服していく必然性を感じている私たち大人にとっても嬉しい作品でした。ありがとう。」という講評をいただきました。

当センターはこれからも紙リサイクルコンテストを通じて、次世代を担う小中学生に紙リサイクルの目的や重要性を周知し、持続可能な社会な社会づくりに寄与して参ります。



關口会長 講評

全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト 2023 入賞者一覧

応募総数：3,261点（応募校数：142校）

【文部科学大臣賞】

部門	都道府県	学校名	学年	氏名	タイトル
作文部門	福岡県	明治学園小学校	4	能美 にな	動き出そう。その先へ。
ポスター部門	兵庫県	小林聖心女子学院中学校	3	山縣 志帆	紙資源 ～おかえり『ただいま』～

【金賞】

部門	都道府県	学校名	学年	氏名	タイトル
作文	小学生部門	東京都 町田市立小中一貫 ゆくのき学園 大戸小学校	6	太期 喬士	紙リサイクルについて考える
	中学生部門	愛知県 愛知教育大学附属 岡崎中学校	3	鈴木 歌純	我が家の紙リサイクル
ポスター	小学生部門	北海道 札幌市立資生館小学校	4	縄 乃々香	未来で花さく 紙のたね
	中学生部門	兵庫県 加古川市立氷丘中学校	3	太田 楓	紙リサイクルのしくみ

【特別金賞】

部門	都道府県	学校名	学年	氏名	タイトル	
全国製紙原料商工組合 連合会 理事長賞	福岡県	古賀市立 古賀東小学校	1	大嶋 陽葵	かみのまじっく！	ポスター
日本再生資源事業協同 組合連合会 会長賞	福岡県	明治学園小学校	5	野入 桃子	誰もが明日の 紙リサイクル博士	作文
段ボールリサイクル 協議会 会長賞	群馬県	前橋市立 鎌倉中学校	2	赤井 杏珠	紙リサイクルで ぼくたちは何度でも 生まれ変わるんだ	ポスター

【銀賞】

部門	都道府県	学校名	学年	氏名	タイトル
作文	小学生部門	茨城県 開智望小学校	3	小磯 道允	紙のそつぎょうしきの おてっだい
	中学生部門	千葉県 麗澤中学・高等学校	1	伊藤 聡玖	世界中にリサイクルマンを
ポスター	小学生部門	埼玉県 坂戸市立桜小学校	3	徳田 愛子	古紙は新しくなって もどってくる！！
	中学生部門	愛知県 稲沢市立稲沢西中学校	3	服部 花奈	「紙」は捨てて良い？～ 紙資源リサイクルの可能性

【銅賞】

部門	都道府県	学校名	学年	氏名	タイトル
作文	小学生部門	千葉県 富里市立富里南小学校	1	高橋 実来	しんぶんしはぐるぐるまわる
		福岡県 北九州市立北方小学校	3	廣田 琴美	私のちょう戦
		東京都 品川区立中延小学校	5	若原 穂	紙って生き物
	中学生部門	岩手県 岩手県立一関第一高等学校附属中学校	1	千葉 夢乃	牛乳パックの行方
		東京都 世田谷区立三宿中学校	2	中間 正	世界は資源でいっぱいだ
		山梨県 北杜市立甲陵中学校	3	若田 結良	私の家でできること
ポスター	小学生部門	千葉県 船橋市立中野木小学校	5	須山 柚葵	いつまでも続けよう 「行ってきます」と「久しぶり」
		神奈川県 関東学院小学校	5	馬場 蒼彩	古紙は捨てないでリサイクル
		愛知県 名古屋市立戸笠小学校	6	安江 茜里	アイデア次第で 楽しく“紙リサイクル”
	中学生部門	山口県 岩国市立岩国中学校	1	岡村 心美	発見！古紙の宝箱！
		山梨県 大月市立大月東中学校	2	天野 羽菜	つながり
		埼玉県 所沢市立狭山ヶ丘中学校	2	松本 奈津希	リサイクルでうまれ変わる

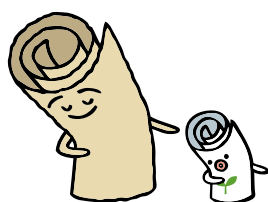
理事会報告

活動報告

センター日誌

【学校奨励賞受賞校】

部門	都道府県	学校名	応募点数
小学校部門	東京都	荒川区立第三日暮里小学校	273点
中学校部門	広島県	広島市立二葉中学校	419点



文部科学大臣賞 作文部門

動き出そう。その先へ。

明治学園小学校4年 能美 にな

初めて『雑がみ』という言葉を知ったのは四年前。リサイクルできる古紙は段ボールや紙パックなど大人が使う紙ばかりだと思っていた私にとって、子供が接することの多い雑がみがリサイクルできるという事実はわくわくしたものだ。しかし雑がみの大半が家庭ごみとして捨てられていることを知り、がく然とした。まずは身近なところからと、家で雑がみ袋を作ってリサイクルに取り組んだところ、家庭ごみの量も半分ほどに減った。

『我が家だけではないはずだ。』

この思いが私を大きく動かした。まずは住んでいる地域の雑がみリサイクルについて調べてみた。すると、私の住む北九州市は町内会やスーパーのリサイクルボックスを利用して雑がみの回収を行っているだけで、行政回収を行っていない自治体だと分かった。市民の意識と行動力にまかせた、何ともたよりない方法だ。また周囲には、段ボールや新聞紙をリサイクルしている人でも、雑がみという言葉自体を知らない人も多くいた。

どのようにしたら、雑がみのリサイクルがすすむのだろう。ふと、プラ袋有料化の時の新聞記事を思い出した。コンビニでレジ袋の代わりに指定ごみ袋を販売し、余計なプラごみを出さない取り組みだ。また、雑がみの指定回収袋を導入している自治体があることも知った。北九州市も雑がみ回収袋を導入しレジ袋の代わりに販売すれば、市民が雑がみを知り、リサイクル

も進むのではないだろうか。

私は『理想の雑がみ回収袋』を考え始めた。ポイントは二つ。まずは生活の中になじむこと。シンプルなデザインで、自立するとより良い。大きさも重要だ。小さすぎてもつぶした箱が入らないし、大きすぎても重くなる。二つ目の工夫はプライバシーへの配慮だ。個人情報に気になるからちぎってごみ箱に入れているという声もきいたからだ。家庭から出る雑がみは生活の様子や個人情報を含む。そこで私の回収袋ではミシン目を作り、上部を重ね合わせることで、中身が見えないように工夫した。こうして考えた理想の回収袋、それに北九州市の雑がみ回収の現状や周囲の人に聞いた意見などを加えた資料を作った私は『北九州の雑がみ回収に関する指定雑がみ回収袋導入の提案』として市役所に持ち込んだ。

その半年後…。市は『小学生からのアイデアを形にした』として雑がみ回収啓発イベントを発表。小学生が家庭で集めた雑がみを、再生紙から作ったトイレトペーパーと交換する取り組みを行った。二日間で約一トンが集まり『雑がみ最前線』にいる子どもたちが紙リサイクルについて知るきっかけとなった。

知ること。次に行動。小さな行動が大きな動きの引き金になる事もある。身近な所からコツコツ、リサイクルと同じだ。動き出そう。より良い未来を作るため、まずは自分から。

文部科学大臣賞 ポスター部門

紙資源～おかえり『ただいま』～

小林聖心女子学院中学校 3年 山縣 志帆



理事会報告

活動報告

センター日誌

金賞 作文小学生部門

紙リサイクルについて考える

町田市立小中一貫ゆくのき学園 大戸小学校 6年 太期 喬士

僕の住んでいる地区では、毎週二回、市と子供会の紙資源回収が行われている。必然的に僕の家では、紙を分別する作業は日常となっている。

お菓子などの入った箱を広げて解体したり、学校から持ち帰ったプリントや父や母の仕事の書類の個人情報を切り取って雑がみ入れに入れたりするのも家族みんな手慣れているので、今では何の苦もない。

しかし、時々厄介なものに出くわす。

その一、セロハン窓付きの封筒

その二、梱包の際に透明テープでぐるぐる巻きにされた厚紙や段ボール。

その三、フィルムでコーティングされた紙。

その四、一見紙に見えて紙ではないシート。

一と二は、はがすのがとても面倒くさい。一に関してはすでに分別不要な窓封筒が流通しているのに、未だにセロハン窓を使うのはナンセンスだと思う。二は海外から送られてくるものに多いが、そもそもそんなに巻く必要がどこにあるのか。三は、教育教材のダイレクトメールや化粧品などに多く、手では破れないほど丈夫だが、このままではリサイクルできないため、何度か全てはがしてやろうと試みたが、キレイにはがすことができず、ゴミとして出さざるを得なかった。四に関しては見分けがつかないこともあり、迷った時は、大人に聞くようにしている。

リサイクルへの取り組みは、各家庭や学校、職場などで地道に行うものと思われがちだが、僕はそれ以前に、紙を使う側、つまりどんな紙をどんな用途で適正に選んで製品にするかに問題があると思う。コストや見栄えも大事だろうが、リサイクルを前提として使用しなければ、全く効率が良くない。地球の未来を考えると、国や自治体、企業を含めた社会全体で協力し合い、しっかり取り組むことが大切だと思う。

紙を再生するために使用する水の量や薬品、二酸化炭素の排出量の観点から、リサイクルに否定的な意見も目にしたことがある。これが実際のところどうなのかというところはこれから僕も勉強してみたいと思う。

資源回収置き場に集められた古紙を見ると出してはいけないとされているひどく油がしみこみよごれたピザの箱や、洗剤の箱が出されていたり、別々にひもで束ねるべき段ボール、雑がみ、牛乳パックを、一緒にたに紙袋に押し込んで出されたりしていることがある。それを見ると僕たちにできることはまだまだたくさんあるように思える。一人一人の意識を持続可能なものにするために僕に何ができるかじっくり考えてみようと思う。

金賞 作文中学生部門

我が家の紙リサイクル

愛知教育大学附属岡崎中学校 3年 鈴木 歌純

「雑紙は、燃やすごみじゃないよ」と書かれた、見慣れない紙袋が我が家に来ました。私の住む市で新たに配布された、お試し雑がみ分別用袋です。

私たちの生活は、紙ととても密接に関わっています。朝、新聞を読んだり、牛乳やパック入りジュースを飲んだりします。新聞には、沢山の広告も挟まっています。学校では、プリントや教科書、ノートなど。自宅には、手紙や葉書、段ボールに入った荷物が届きます。

雑がみ分別用袋が配布されたことで、今までは気にすることの少なかった身の回りの紙について考えるきっかけとなりました。何故なら、雑がみ分別用袋には子どもでも分かるようにイラスト付きで「雑がみ」とするものが書いてあるからです。また、本当は生まれ変わる予定だった資源が、燃えるごみとして出されていることについて、持続可能な社会づくりが出来てないと思われました。贈り物の包装紙や書店の紙袋。今までそのまま畳んで雑がみとしていましたが、テープやシールなどのプラスチック製品や粘着物は燃やすごみになります。上記を剥がした後、畳んで雑がみに出すのが正解です。日々沢山たまるレシートは雑がみにはなりません。特殊な加工がされているため、生まれ変われないのです。雑がみに出すことをためらってきたトイレットペーパーの芯や遊んだ後の折り紙も雑がみです。

そんな点に注意し、市のサイトで雑がみなのか、段ボールなのかを調べ、リサイクルステーションへ週に一回送り届けるようになりました。

今までは古紙としてステーションへ行くのは新聞紙が圧倒的に多かったです。雑がみは少なく、ほとんど無い時もありました。紙の分別生活を始めてからは、新聞紙と同じくらいステーションへ送り届けました。

あの雑がみ分別用袋との出会いで、我が家から出る燃えるごみは減りました。代わりに古紙としてリサイクルステーションへ行く、生まれ変わる紙類は増えました。私たちにとって、紙が身近なものであり、必要なものであるならば、普段の生活の中に当たり前なこととして古紙の分別をし、ステーションへ届ける。そして、トイレットペーパーなどを購入するときには再生紙使用マークやグリーンマークを探して、それらを積極的に選びたいと思います。個人のモラルや考え方もかもしれませんが、燃えるごみの袋の中には紙やプラスチック容器包装のものが沢山入っていると聞きます。同じように袋に入れるのなら、リサイクルステーション行きの袋か箱を一つ作り、週に一回が大変なら二週か月に一回持って行く同志が増えてくれれば嬉しいです。

金賞 ポスター小学生部門

未来で花さく 紙のたね

札幌市立資生館小学校 4年 縄乃々香



金賞 ポスター-中学生部門

紙リサイクルのしくみ

加古川市立氷丘中学校 3年 太田 楓



全国製紙原料商工組合連合会 理事長賞

かみのまじっく！

古賀市立古賀東小学校 1年 大嶋 陽葵



日本再生資源事業協同組合連合会 会長賞

誰もが明日の紙リサイクル博士

明治学園小学校 5年 野入 桃子

紙リサイクルの活動を始めて三年目。そういう私も最初は「雑紙」の意味も知らなかった。お菓子の箱、絵を描いた紙などポイポイ捨てていたのだ。調べてみると、自分が今までどれほどの資源を無駄にしてきたのだろうと反省する行いばかりだった。そこで私は、まず知ることから始めたのだ。紙リサイクルには「分別」が不可欠だから。そして、正しく分別するには「正しい知識」が必要。なんだか謎解きパズルみたい。気がつけば、学ぶことや活動をするのが楽しくなっていた。

私の住む北九州市は市全体で紙リサイクルに取り組んでいる。私の通う学校でも「雑紙リサイクルチャレンジ」を始めた。紙リサイクルの中でも雑紙回収率は最も低く、そこがようやく問題視されたのだ。私のクラスにもみんなが持ち寄った雑紙が集まった。でもちょっと待って。なんだか様子がおかしい。

ビニールコートの紙袋に入った雑紙達。のぞいてみると、銀ばくの紙パックが入っていたり、紙コップが入っていたりと「紙リサイクル出来ない物」が結構混じっていた。深呼吸した後、私は腕まくりをして気合を入れた。「一回、全部出して分別しなおそう。」

プリント写真、カーボン紙、シールとその台紙。これらは全て紙リサイクルが出来ない。「これは紙リサイクル出来るでしょうか?」「…でき…る!」

「残念!出来ませーん!」

紙リサイクル出来る物と、出来ない物に分け

る作業は大変だったけれど楽しかった。クラスのみなんとクイズ方式で取り組めたから。「桃は、五年三組の紙リサイクル博士だね。」友達言葉がうれしかった。私が学んできたことがみんなの役に立ったのだ。誰かの役に立つ。そのことがなによりもうれしかった。

私が紙リサイクルに興味を持ったのは、古紙回収の日の前日に、大量の古紙や雑紙を、母が大変な思いをしながら分別しているのを見たことだ。手伝ってみると言葉にならないほど大変だった。だったらごみを捨てる段階で分別すれば誰も大変な思いをしなくていい。そもそも、「母だけ」がやらなければいけないことではないのだ。私も「手伝う」という感覚を変えよう、本気でそう思った。

資源は無限ではない。だからこそリサイクルをすることが重要だ。ひとりひとりが行動すれば、より多くの紙がリサイクルされ、より多くの資源が守られる。私のきっかけは母を思いやる行動からだったけれど、思いやりのある行動は人を守る。資源を守る。地球を守る。この世の中に生きる全てにつながっているように感じる。私達は誰もが「紙リサイクル博士」になれる。だから、まずは知ることから始めよう!「正しい知識で正しい分別」を合言葉にみんなで活動をしてゆこう!「誰もが明日の紙リサイクル博士」を目指して。

段ボールリサイクル協議会 会長賞

紙リサイクルでぼくたちは
何度でも生まれ変われるんだ

前橋市立鎌倉中学校 2年 赤井 杏珠

ぼくたちは何度でも、
生まれ変われるんだ！



令和5年度 センター日誌

1月～3月分

月	日	会議名	主要議題
1月	9日(火)	新年互礼会	経団連会館にて開催
	18日(木)	近畿地区委員会	<ul style="list-style-type: none"> ①古紙の需給・市況動向について ②その他 今後の近畿地区委員会等の開催予定
	19日(金)	北海道地区委員会	<ul style="list-style-type: none"> ①古紙共販集計表について ②古紙需給動向について ③古紙消費実績と計画対比表について ④令和6年1月～6月古紙消費計画について ⑤北海道商組の古紙仕入・出荷・在庫量調査表について ⑥古紙の消費量と在庫量の推移 ⑦情報交換 ⑧その他 ・令和6年度北海道商組古紙共販事業について ・北海道製紙原料直納商業組合50周年について ・令和6年度集団回収感謝状贈呈について ・その他
	23日(火)	静岡地区委員会	<ul style="list-style-type: none"> ①古紙の需給・市況動向について 古紙の市況動向・品質状況報告 ②事務局からの連絡事項 <ul style="list-style-type: none"> ○紙リサイクル出前授業について 今後の予定 ・3月7日(木) 富士市立吉永第一小学校 ・3月中旬 事務局が富士市教育委員会訪問(今年度の実績報告、次年度の実施依頼) ○全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2023の応募結果 ○令和6年度事業計画(案)について(広報事業) ・8月2日(金) 静岡県工業技術研究所フェアへの参加 ・2月 ものづくり力交流フェア2025への出展 ・随時 紙リサイクル出前授業の実施 ・随時 全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2024応募の呼び掛け ・随時 集団回収実施団体への感謝状贈呈(地区事業) ・5月18日(土) 活性化行事 委員情報・意見交換会の開催 ・8月27日(火) 講演会、委員懇話会 ・10月24日(木)～26日(土) 委員研修会 ・1月28日(火) 委員混和会 <ul style="list-style-type: none"> ③その他 ○今後の静岡地区委員会の開催予定

月	日	会議名	主要議題
1月	25日(木)	1月度常任理事会	<ul style="list-style-type: none"> ①通常理事会の開催日時及び議案について ②集団回収実施団体への感謝状の贈呈について(中・四国地区委員会の推薦) ③コロナ禍における集団回収実施団体への感謝状の贈呈に係る運用について(2024年版) ④「全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2023」の応募結果について ・表彰式:令和6年3月2日(土)13時30分 ホテルメトロポリタンエドモント飯田橋 ⑤“紙リサイクル”コンテスト2023 学校特別賞・学校奨励賞について ⑥サステナブルチャレンジ2050・共創共生 ⑦令和5年度第8回業務委員会議事次第について ⑧その他 ・今後のスケジュールについて
		第8回業務委員会(Web会議システム併用)	<ul style="list-style-type: none"> ①各地区の古紙の需給・市況動向について ②2024年1月～6月段ボール・新聞・雑誌の消費計画について ③集団回収実施団体への感謝状の贈呈について(中・四国地区委員会の推薦) ④コロナ禍における集団回収実施団体への感謝状の贈呈に係る運用について(2024年版) ⑤「全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2023」の応募結果について ・表彰式:令和6年3月2日(土)13時30分 ホテルメトロポリタンエドモント飯田橋 ⑥“紙リサイクル”コンテスト2023 学校特別賞・学校奨励賞について ⑦その他 ・今後の業務委員会等の開催予定
	30日(火)	関東地区委員会(Web会議システム併用)	<ul style="list-style-type: none"> ①古紙需給動向(古紙問屋) ②古紙及び製品需給動向(製紙会社) ③古紙品質トラブル報告 ④2024年1月～6月段ボール・新聞・雑誌の消費計画について ⑤その他 ○Webセミナー ライブ配信:2月27日(火)15:30～16:30 録画配信:3月1日(金)～3月31日(日) ・講演内容:(仮)ベトナムにおける古紙利用の現状と今後の見通し ・講師:Kraft of Asia Paperboard & Packaging C6., Ltd Chairman General Director 島田 貴弘 氏 ○全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2023 ・応募結果:3,261点(前年3,273点) ・一次審査会(1月11日(木)、最終審査会(1月29日(月)))を実施し、受賞作品決定 ・表彰式:(予定)3月2日(土)13時30分 ホテルメトロポリタンエドモント ○今後の関東地区委員会の開催予定

理事会報告

活動報告

センター日誌

月	日	会議名	主要議題
2月	8日(木)	九州地区委員会	<ul style="list-style-type: none"> ①古紙の需給・市況動向について ②古紙の品質問題について ③全国小中学生紙リサイクルコンテスト2023の応募数 最終選考1/24 表彰式3/2(土) 13:30～ ホテルメトロポリタンエンドモント飯田橋 ④北九州市小学生対象紙リサイクルバスツアー 令和6年1月 ⑤令和5年度研修会実施について ⑥九州地区委員会事務局員の交替について ⑦令和6年度九州地区活動計画(案) ⑧令和6年度集団回収実施団体の感謝状贈呈について
	14日(水)	中部地区委員会東海分会	<ul style="list-style-type: none"> ①古紙の需給・市況動向について ②能登半島地震の被害について ③令和6年度集団回収感謝状贈呈の運用について ④その他 ・今後の中部地区委員会東海分会の開催予定
	15日(木)	中部地区委員会北陸分会	<ul style="list-style-type: none"> ①古紙の需給・市況動向について ②能登半島地震の被害について ③令和6年度集団回収感謝状贈呈の運用について ④その他 ・今後の中部地区委員会北陸分会の開催予定
	16日(金)	2月度常任理事会	<ul style="list-style-type: none"> ①令和6年度事業計画(案)について ②令和6年度収支予算(案)について ③令和6年度の収支予算における賛助会費の公益目的事業への充当について(案) ④「全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2023」の審査結果について ・表彰式:令和6年3月2日(土)13時30分 ホテルメトロポリタンエンドモント飯田橋 ⑤古紙再生促進センター50年史 沿革編について ⑥九州地区事務局員の交代および事務所移転について ⑦令和5年度第9回業務委員会議事次第について ⑧その他 ・今後のスケジュールについて
		第9回業務委員会(Web会議システム併用)	<ul style="list-style-type: none"> ①各地区の古紙の需給・市況動向について ②「全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2023」の審査結果について ・表彰式:令和6年3月2日(土)13時30分 ホテルメトロポリタンエンドモント飯田橋 ③欧米の2023年段ボール、グラフィック用紙生産について ④九州地区事務局員の交代および事務所移転について ⑤その他 ・今後の業務委員会等の開催予定

月	日	会議名	主要議題
2月	19日(月)	近畿地区委員会	<ul style="list-style-type: none"> ①古紙の需給・市況動向について ②検収委員会報告 ③その他 ・今後の近畿地区委員会等の開催予定
	20日(火)	財務委員会	<ul style="list-style-type: none"> ①令和6年度事業計画(案)について ②令和6年度収支予算(案)について
	21日(水)	東北地区委員会	<ul style="list-style-type: none"> ①報告事項 ・関東地区委員会報告 ②古紙の需給・市況動向について ③センター事業について ・令和5年度地区活動報告 ・令和6年度地区活動計画(案) ・令和6年度地区活動予算(案) ④その他 ○今後の東北地区委員会の開催予定
	28日(水)	関東地区委員会(Web会議システム併用)	<ul style="list-style-type: none"> ①古紙需給動向(古紙問屋) ②古紙及び製品需給動向(製紙会社) ③古紙品質トラブル報告 ④欧米の2023年紙・板紙生産について ⑤その他 ○Webセミナー 録画配信:3月1日(金)～3月31日(日) ・講演内容:ベトナム製紙事業に於ける環境保全への取り組み ・講師:Kraft of Asia Paperboard & Packaging C6., Ltd Chairman General Director 島田 貴弘 氏 ○全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2023 表彰式 ・日時:3月2日(土)13時30分～14時30分 ・場所:ホテルメトロポリタンエンドモント (東京都千代田区飯田橋3-10-8) ○関東地区委員会 センター会議室リアル出席者について ○今後の関東地区委員会の開催予定

月 日	会議名	主要議題
3月7日(木)	九州地区委員会	<ul style="list-style-type: none"> ①2024年4月より九州地区事務局が福岡市から八代市に移転及び事務局員が交代 ②古紙の需給・市況動向について ③古紙の品質問題について ④紙リサイクルコンテスト2023入賞者、表彰について ⑤令和5年度北九州市小学生対象の紙リサイクルバス研修終了報告 ⑥令和6年度九州地区活動計画及び地区委員名簿について ⑦集団回収優良団体推薦の対応について ⑧令和6年度九州地区総会について ⑨令和6年度社長会日程について
12日(火)	第4回国際委員会 (Web会議システム併用)	<ul style="list-style-type: none"> ①古紙需給の現状及び見通しに関する情報交換 <ul style="list-style-type: none"> ・古紙発生の現状及び見通し報告 ・国内製紙会社の古紙消費の現状及び見通し報告 ・古紙輸出に関するトピックス及び見通し報告 ②欧米の2023年紙・板紙生産について ③2024年度の国際委員会日程について ④2024年度古紙需給の現状及び見通しに関する情報交換の発表順番について ⑤2024年度古紙輸出に伴う賛助会費について ⑥その他 <ul style="list-style-type: none"> ○Webセミナーについて 録画配信:3月1日(金)~3月31日(日) 講演内容:ベトナム製紙事業に於ける環境保全への取り組み 講師:Kraft of Asia Paperboard & Packaging C6., Ltd Chairman General Director 島田 貴弘 氏 ○世界・古紙需給シミュレーション(現在~2050年)について ⑦次回の委員会スケジュール
15日(金)	3月度常任理事会	<ul style="list-style-type: none"> ①通常理事会の事前打ち合わせ <ul style="list-style-type: none"> ・職務執行状況報告について(報告) ②全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2023受賞作品集について ③最近のトピックスについて <ul style="list-style-type: none"> ・古紙の回収量、消費量、輸入量、輸出量の推移 ・古紙の回収率、利用率の推移 ・輸出入に伴う梱包材量推定(2023年) ④古紙再生促進センター50年史 沿革編について ⑤令和5年度第10回業務委員会議事次第について ⑥その他 <ul style="list-style-type: none"> ・中長期課題整理報告について ・今後のスケジュールについて
	第47回理事会 (Web会議システム併用)	<ul style="list-style-type: none"> 第1号議案 令和6年度事業計画書及び収支予算書(案)について 第2号議案 令和6年度資金調達及び設備投資の見込み(案)について 報告事項 職務執行状況について

月 日	会議名	主要議題
3月15日(金)	第10回業務委員会 (Web会議システム併用)	<ul style="list-style-type: none"> ①通常理事会の報告について ②各地区の古紙の需給・市況動向について ③全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2023受賞作品集について ④その他 <ul style="list-style-type: none"> ・中長期的課題整理報告について ・今後の業務委員会等の開催予定
18日(月)	近畿地区委員会	<ul style="list-style-type: none"> ①古紙の需給・市況動向について ②その他 <ul style="list-style-type: none"> 今後の近畿地区委員会等の開催予定
19日(火)	中・四国地区委員会	<ul style="list-style-type: none"> ①古紙回収・利用推移の報告 ②製紙メーカー生産状況・古紙入荷状況 ③各地区の古紙市況報告 ④質疑応答 ⑤事務局報告 ⑥その他
21日(木)	第18回家庭紙委員会 (Web会議システム併用)	<ul style="list-style-type: none"> ①古紙入荷・消費・在庫(2023年11月~2024年1月)古紙地域別入荷(同上) ②古紙の需給の現状及び見通しに関する意見交換古紙発生の現状、見通し、古紙輸出、トピックス等メーカー消費の現状及び見通し ③古紙の品質に関する情報交換メーカーでの品質トラブル、禁忌品報告 ④その他 <ul style="list-style-type: none"> 中長期課題整理報告について
22日(金)	関東地区委員会 (Web会議システム併用)	<ul style="list-style-type: none"> ①古紙需給動向(古紙問屋) ②古紙及び製品需給動向(製紙会社) ③古紙品質トラブル報告 ④コロナ禍における集団回収実施団体への感謝状の贈呈に係る運用について(2024年版) ⑤その他 <ul style="list-style-type: none"> ○サステナブルチャレンジ2050・共創共生(紙リサイクル・中長期課題への取り組み)について ○Webセミナー 3月31日(日)まで録画配信中 講演内容:ベトナム製紙事業に於ける環境保全への取り組み 講師:Kraft of Asia Paperboard & Packaging C6., Ltd Chairman General Director 島田 貴弘 氏 ○今後の関東地区委員会の開催予定

月	日	会議名	主要議題
3月	26日(火)	静岡地区委員会 (Web会議システム併用)	<p>①古紙の需給・市況動向について 古紙の市況動向・品質状況報告</p> <p>②事務局からの連絡事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ○紙リサイクル出前授業の今年度実績と令和6年度の計画について ○全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2023の審査結果について ○2024年度集団回収実施団体への感謝状の贈呈に係る運用について ○令和6年度静岡地区委員会事業計画について ○第1回地区事業委員情報・意見交換会の開催について ○令和6年度静岡地区委員名簿の確認 ○大型連休期間中の古紙受け入れ計画の調査について <p>③その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ○今後の静岡地区委員会の開催予定

月	日	会議名	主要議題
3月	26日(火)	北海道地区委員会	<p>①古紙共販集計表について</p> <p>②古紙需給動向について</p> <p>③古紙消費実績と計画対比表について</p> <p>④北海道商組の古紙仕入・出荷・在庫量調査表について</p> <p>⑤古紙の消費量と在庫量の推移</p> <p>⑥情報交換</p> <p>⑦その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度集団回収感謝状贈呈について ・令和6年度広報事業について ・北海道製紙原料直納商業組合50周年式典について

センター新入職員のご紹介

当センター九州地区委員会の新入職員を紹介します。



氏名 川口 一敏 (かわぐち かずとし)
 役職 九州地区委員会 事務局長
 生年月日 1960年9月27日
 入職年月 2024年3月1日
 略歴 日本製紙株式会社八代工場 → 日本製紙物流株式会社

一言コメント

3月1日付けで九州地区委員会事務局に着任致しました川口 一敏 (かわぐち かずとし) と申します。

事務局が福岡から熊本県の八代市に移転し、会員の皆様にご不便をお掛けいたしますが、これまで同様のご指導とご鞭撻を賜れば幸いです。宜しくお願い申し上げます。

ご案内

2024年4月1日付で、九州地区委員会事務局は福岡市から熊本県八代市に移転しました。

編集後記

本号では、15回目の開催となる全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2023の審査結果及び表彰式の様子について掲載しました。

今年度の応募総数は昨年とほぼ同様の3,261点（応募校数：142校）となりました。本号では受賞作品の内、文部科学大臣賞・金賞・特別金賞を受賞した9作品を掲載しています。どの作品も紙リサイクルへの強いメッセージが込められていますので、ぜひご覧ください。あわせて、都内ホテルで開催した表彰式の様子も掲載しています。記念写真や受賞者へのインタビュー内容などを掲載していますので、ぜひこちらもご覧ください。

来年度も引き続きコンテストを実施し応募点数の増加に努めてまいりますので、皆様にお力添えいただけますようお願い申し上げます。（武田）



地区委員会事務局

地区	郵便番号	所在地	電話番号	FAX番号
北海道	060-0002	札幌市中央区北二条西2丁目 リージェントビル5階	011 (271) 1551	011 (232) 0017
東北	980-6003	仙台市青葉区中央4-6-1 住友生命仙台中央ビル3階 日本紙パルプ商事（株）北日本支社内	022 (225) 3359	022 (261) 4522
関東	104-0042	東京都中央区入船3丁目10番9号 新富町ビル4階	03 (3537) 6822	03 (3537) 6823
静岡	417-0801	富士市大淵2590番1号 静岡県富士工業技術支援センター内	0545 (35) 5270	0545 (35) 5026
中部	450-0002	名古屋市中村区名駅3丁目25番9号 堀内ビル7階	052 (582) 1836	052 (581) 6943
近畿	541-0052	大阪市中央区安土町1丁目7番13号 トヤマビル7階 日本製紙連合会関西支部内	06 (6262) 6315	06 (6262) 6316
中・四国	799-0492	四国中央市三島紙屋町2番60号 大王製紙（株）内	0896 (23) 9124	0896 (23) 4411
九州	866-0896	八代市日置町320-2 1号棟101号室	0965(37)8217	0965(37)8218

会報

news
LETTER

第50巻第2号
2024年4月1日

発行所

公益財団法人古紙再生促進センター

〒104-0042 東京都中央区入船3丁目10番9号 新富町ビル4F

電話 03 (3537) 6822 (代表)

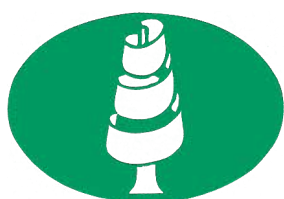
ホームページ <http://www.prpc.or.jp>

発行人 川上 正智

印刷所 日本印刷株式会社

リサイクル適性[®]

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

古紙再生促進センターは紙リサイクルが担うSDGsの6つの目標を設定しました



公益財団法人 古紙再生促進センター

